

## 第4回 日本語教育能力検定試験について



去る12月23日に、2019年度「日本語教育能力試験」の結果が発表されました。今回の出題傾向、受験者数や合格者数、平均点などは、例年と比べてどうだったのでしょうか。

現在、日本語教師の国家資格化が、文化庁で議論されています。現状「日本語教師」という職業に就くための公的資格と呼べるものはありません。なぜでしょうか。その理由の一つは、「日本語教師」の活動の場が多様であり、統一的な資格や免許といったものを設けることがなかなか簡単ではない、ということが挙げられます。例えば、対価を求めて日本語学校で働くのか、ボランティアとして外国人に関わるのか、海外で活動するのか、国内でなのか、国内で教える場合、対象者が留学生か技能実習生か生活者か、教える場は大学や専門学校か日本語学校か小中学校か企業の研修所か、学習者の年代は年少者なのか大人なのか、学習者のレベルは…、学習者の目的は…などなど、少し考えただけでもこれだけ条件が出てきます。

今回は、現在までに議論されてる新資格「公認日本語教師(仮称)」についてのお話を交えながら、「日本語教育能力検定試験」についてお話します。とりわけ、検定試験については、実際に出題された問題を試していただき、どこから対策を始めていくとよいかについてもご紹介したいと思います。

### 2019年度下期《準備講座》第4回

日時：2020年1月18日(土) 14:00~15:00

場所：ECC日本語学院名古屋校 3F (金山総合駅より3分)

対象：日本語教師 や 日本語ボランティア に興味がある方

参加費：無料

お申込：☎ (052-339-2977) または ✉ (ynihongo@ecc.co.jp) で

ECC日本語学院名古屋校 日本語教師養成講座 担当：速水<sup>はやみず</sup>まで！



ECC日本語学院では、3月まで毎月1回、日本語教師養成講座の《準備講座》を開催しています。毎回テーマを変えて、たくさんの皆さまのご参加をお待ちしております！

<今後の予定>

第4回 2月8日(土) 14:00~15:00

日本語学習者の体験談と座談会

第5回 3月7日(土) 14:00~15:30

養成講座修了生の現役日本語教師との座談会

《準備講座》

参加特典！

入学金22,000

円(税込)免除！